

林業新潟

林業にいがた

明けまして
おめでとうございます

1



2017

No.771

森林・林業この人

- 第二の人生前向きに行こう 2
木の生かし方・使い方
『有限会社 ランバー羽生』の活躍 3
林業行政情報
もっと知りたい、暮らしを守る保安林 4
森林研究所たより
年頭にあたって 6

☆目次☆

森林を歩こう

- 裏五頭天然林の魅力 7
自由コーナー
中越地区きのこ祭を開催 8
人と緑のものがたり
いがた緑の百年物語 10
佐渡地方植樹祭 11
新設住宅着工状況 12

森林・林業この人

第二の人生前向きに行こう

南魚沼郡 湯沢町 大源太農園 清水 守

私は、地元の町役場を早期退職し、第二の人生の場として大源太農園を始めました。

林業に関心を持ったきっかけは、父が生前に植えた杉林を目にしたことです。そこは雑木で荒れ放題、杉も枝だらけで見るも無残な状態でした。「体力があるうちにこの杉林を手入れしてやろう!」という気持ちが湧き上がってきました。

しかし、林業の知識が全くなかつたので、まずは振興局が主催する「休日林業入門講座」に参加しました。初めて林の手入れをする私にとって絶好の講座でした。

そうしているうちに、地元の方から庭木の枝落としや伐採を頼まれるようになりました。杉の木は、四本爪の「木登り器」があれば一通りの作業が出来ますが、広葉樹の場合はロープを使わないと安全な作業が出来ません。なんとか依頼主様の要望を叶えたくて、ツリークライミングを導入することにしました。

しかしながら周りには指導者も教本もなく、さらに用具もほとんど外国製で説明書の意味が分からず、お先真っ暗でした。しかし、

今は良い時代になつてインターネットを使えば世界中の情報が簡単に手に入ります。ブログや動画投稿サイトを見まくつて知識や技術を手に入れ、ようやくロープを使っての特殊伐採の作業が出来るようになりました。

今は、自分が得た情報は大源太農園のホームページ <http://daigenta-noen.jp/> を通じて積極的に発信しています。高齢化が進み、樹木の手入れが出来る人が少なくなってきた今日、少しでも多くの若者が

林床で行者ニンニク栽培

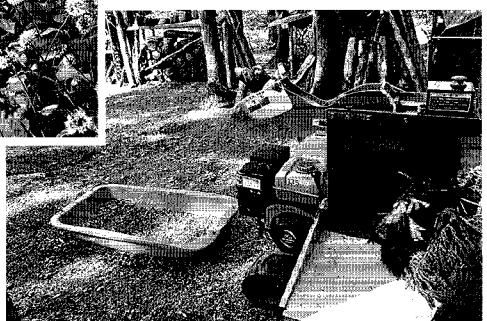


ロープを使った特殊伐採

頼りになるチッパーシュレッダー



林床で行者ニンニク栽培



今後は、さらに地元の方から喜んでもらえる庭木の手入れや山菜やキノコの販売で、生計が立てられるように頑張ります。